

## 2018年5月:JaCVAM活動マンスリーレポート

NO.	項 目	記 載 内 容
<b>国際学会発表</b>		
1	発表者名	小島 肇
	他機関所属の著者がいる場合には所属機関名を記載する	
	演題名	New trend on alternative to animal testing in Japan
	学会名, 発表年月及び場所	OpenTox 2018(2018. 5. 24) (東京)
<b>総説</b>		
1	発表者名	小島 肇
	他機関所属の著者がいる場合には所属機関名を記載する	
	論文題名	第1章 3次元皮膚モデルにおける評価モデルの作製と評価, 第1節 3次元皮膚モデル作製のノウハウ
	雑誌名, 年, 巻(号), ページ	皮膚の安全性・有用性評価法, 2018, (株)技術情報協会, pp. 3-13
2	発表者名	小島 肇
	他機関所属の著者がいる場合には所属機関名を記載する	
	論文題名	第1章 利用できる細胞の種類, 細胞ソース, 第1節 in vitro実験の重要性と培養細胞の選択方法
	雑誌名, 年, 巻(号), ページ	創薬のための細胞利用技術の最新動向と市場, 2018, (株)シーエムシー・リサーチ, pp. 3-6
3	発表者名	小島 肇
	他機関所属の著者がいる場合には所属機関名を記載する	
	論文題名	第2章 薬剤安全性評価への応用, 第1節 薬剤安全性評価法の開発に向けて
	雑誌名, 年, 巻(号), ページ	創薬のための細胞利用技術の最新動向と市場, 2018, (株)シーエムシー・リサーチ, pp. 211-214